



J-OIL MILLS

第8期(中間期版)

株主通信

2009.4.1 >>> 2009.9.30

今号は私が
ナビゲートします。
ぜひご覧ください。



ナタネちゃん

CONTENTS

株主の皆様へ	1	会社情報	9
製品情報	3	株式情報	10
CSRへの取り組み	5	株式についてのご案内	裏表紙
連結財務諸表	7		

● 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。ここに、株主通信をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

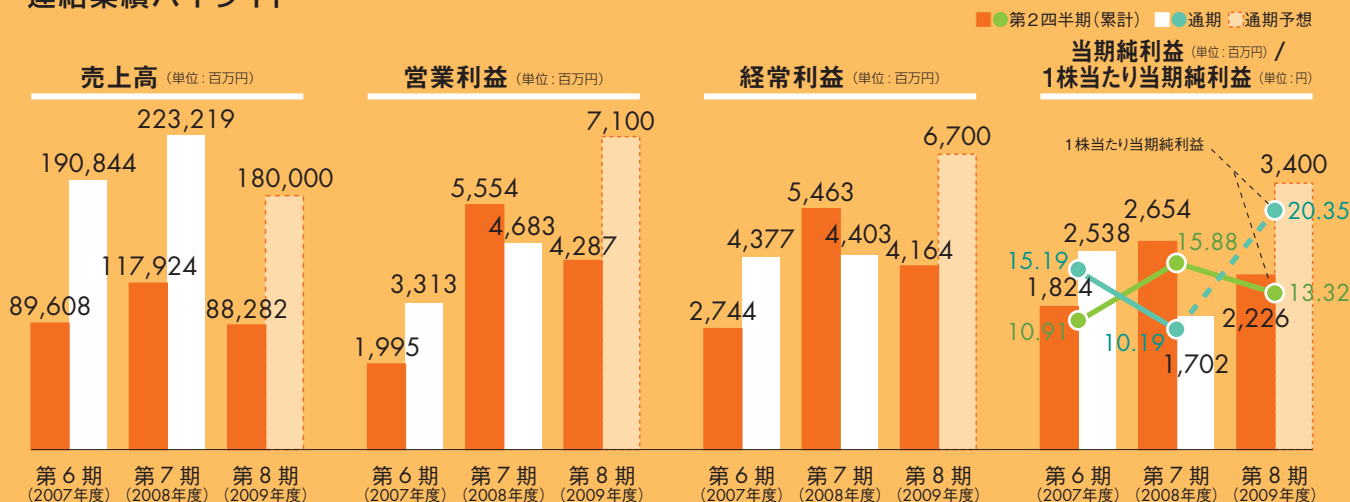
昨年の後半以降 外食産業を中心に需要が急速に冷えこみ、高騰していた穀物相場は落ち着きをみせるものの相変わらず高いレベルを維持するなど製油業界を取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況が続いています。一方で製油業界内の競争も、より激しさを増してきています。

当社にとりましての2009年は第二期中期計画の後半2年間のスタート、そして合併5周年にあたります。この節目を「発展・成長」の時期と位置づけ、「安全品質・安

全生産の徹底追求」「営業力の更なる強化」「新製品開発のスピードアップとパワーアップ」を特に経営の最重要課題といたしました。また第二期中期計画にある「社員一人当たりの経常利益を2倍以上」にする目標のためにコストを半減し、利益を2倍以上にする業務改善運動「HALF & DOUBLE」通称『HAD』運動を全社で継続し、大きな飛躍を目指します。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、上記施策が奏功し厳しい環境でありましたが、既に公表のとおり昨年実績には及ばないものの当初の予想を上回る結果となりました。株主の皆様には昨年に引き続き1株につき4

連結業績ハイライト



円の配当でお応えすることといたしました。完全統合5周年を機に、お客様への感謝の気持ちを改めて肝に銘じるとともに、食生活に欠かせない植物油の仕事に対する誇りを持ち、事業を遂行してまいります。この気持ちを従業員一人一人が心に刻むために社是を制定し、株主の皆様はもとより多くの関係の方々にとって価値ある企業であり続けることを目指してまいります。

今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2009年12月

代表取締役社長 佐々木 晨二



社 是

真 創 共 進

「真」

一人ひとりが真摯で誠実な
企業活動を行って参ります。

「創」

常に「食」に関わる新しい
価値の創造に挑戦し続けます。

「共」

心を一にして、社会と共生できる
良きパートナーを目指します。

「進」

将来に向けて高い志を持ち、
遅しく前進し続けます。

企業ミッション

新たな価値を創造し続け、
社会に貢献し評価される「食」企業を目指します。

家庭用
製品

快適な調理で楽しさいっぱい。
新しいレパートリーが広がります。

ITEM

新製品情報

軽～いおいしさ長持ち油



食卓にもっと
おいしい揚げものが
増えるといいな。

お客様の揚げものの料理のニーズ

揚げものにくり返し油を使うと…

もっといっぱい油を使いたいけれど、
すぐに風味が悪くなるし…。

26%

揚げものをすると…

キッチンはもちろん、部屋の中まで
油臭くなるのよねえ…。

39%

揚げものが、カラッと軽い風味に
仕上がらないのよ…。

19%

毎回の油の処理が
面倒でいやなのよ…。

66%



「AJINOMOTO 軽～いおいしさ長持ち油」
600g UDエコペット(左)、
1000g エコペット(右)

そんなお客様のニーズを受けて開発しました。揚げものにくり返し使える“あっさり軽い”“おいしい”が長持ちする『軽～いおいしさ長持ち油』です。従来のキャノーラ油に比べて、1.4倍も酸化に強く酸化安定性に優れ、油の着色も進みにくいので、ご家庭で「快適調理」が実感できます。もちろん炒め物、ドレッシング・マリネなどに生食でもお使いいただけます。



「AJINOMOTO 健康サララ」
400g UDエコパウチ(左)、600g UDエコペット(右)

健康サララ～原料は大豆だけ～

100%大豆胚芽を原料にした『健康サララ』は、厚生労働省の許可を受けた特定保健用食品です。大豆にわずか2%しか含まれない貴重な胚芽に含まれる植物ステロールがコレステロールの吸収を抑え、血中総コレステロールや悪玉(LDL)コレステロールを下げるのが特長です。天然原料だけを使用しているので安全でしかも高品質。コレステロールが高めの方の毎日のお食事におすすめです。

また、持ちやすく注ぎやすいユニバーサルデザインの容器を使用し、特にエコパウチは使用后、小さくたたんで捨てられる環境にやさしい使い切りサイズです。

新製品情報

美味得徳

油は
調味料
なんだね。



お客様にさらなるおいしさと満足をお約束する、全く新しい油の登場です。食用油自体が料理のコクを高めるという新しいコンセプトで開発されたのが、『「美味得徳」フライ油、調味油』です。数ある脂肪酸の中でも「アラキドン酸」が料理のコクを高めておいしくするキー成分であることを発見。「アラキドン酸」を活用した「DELICI UP(デリシアップ)製法」を確立して料理のコクをより高めて、おいしくする機能に特化しました。『「美味得徳」フライ油』は、「アラキドン酸」と大豆油、パーム油をブレンド。とんかつなどのパン粉系のフライと相性がよく、程よいコク(後味の良さ、味の深み)が加わります。『「美味得徳」調味油』は、炒め物、煮物、スープなどにコクを加え、おいしさがワンランク上がります。



「美味得徳」調味油 1000g 缶(左)
「美味得徳」フライ油 16kg 缶(右)

「DELICI UP製法」とは？

「アラキドン酸」を活用することにより、油脂のコクを向上させる機能を高めることを実現した当社の特許製法です。
※特許第3729272号「長鎖高度不飽和脂肪酸及び/又はそのエステル体から成るコク味向上剤、及びこれを含む植物油脂組成物」



「マイスター ジェネータ」
500g×20



「マイスター ジェネータシート」
500g×10×2

新製品情報

業務用マーガリン

『マイスター』ブランドから2つの新製品です。『マイスター ジェネータ』は、焼き菓子(ケーキやクッキーなど)用で、伝統のフレーバリング技術と新しく開発した独自製法によりバターの味を再現しています。高い植物油脂の配合技術により、優れたクリーミング性と乳化性を持ち、ソフトで、しっとり感のあるケーキを焼き上げます。

『マイスター ジェネータシート』も同様にバターの味を再現し、パン(クロワッサンやデーニッシュなど)用で、層がきれいでボリューム感があり、サクサクとした食感のパンに焼き上げます。

どちらも低トランス脂肪酸対応の植物油脂ベースのマーガリンです。

品質・安全への取り組み



もれのないシステムだから安心だね。

株式会社J-オイルミルズ品質方針

私たちは、「安全・健康・環境」を意識した事業を展開し、「価値ある」商品とサービスを継続的に提供することにより、お客様の豊かな食生活と健康に貢献します。

基本方針 2005年10月制定

1

お客様の要望を真摯に受け止め、適切な情報を提供し、お客様に満足いただける商品・サービスをお届けします。

2

食品安全の確保は食品企業の責務であることを銘記し、関係法規を遵守します。

3

国際標準であるISO9001を基本にして、品質保証システムを確立して継続的な改善を行い、品質を保証します。

4

研究・開発から生産・物流・販売・サービスに至るまで、品質の向上を目指して社員一人ひとりがお客様の信頼に応えていきます。

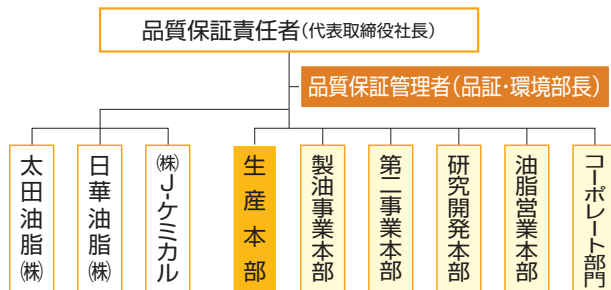
品質マネジメントシステム ~新たに「ISO22000」も順次認証取得へ

J-オイルミルズでは、安全・安心で高品質な商品とサービスを提供するために、「品質保証規程」を定め、社会的な信頼に着実に応える事業展開を行っています。

品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」の認証をすべての生産工場で取得し、さらに、食品の衛生管理システムの国際標準であるHACCP*システムと品質マネジメントシステムの考え方を組み合わせた「ISO22000」認証取得に2007年度から取り組み、2009年度中に全ての生産工場で認証取得も達成する予定です。またHACCPの導入や食品衛生法で定められた衛生管理や施設基準の遵守など徹底した品質管理を行っています。このほか定期品質監査計画に基づき、全工場における「ISO9001」の運用状況確認と食品衛生レベルの向上、安全の確保を推進するため定期的な外部審査を実施、必要に応じて緊急査察も行っています。また全社員の品質管理能力のレベルアップ、品質管理意識の徹底と向上を図るための教育の一環として外部セミナー、社内研修を行い、関連資格取得なども積極的に促進しています。

*HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point): 食品製造工程上の危害を起こす要因 (Hazard: ハザード) を分析、最も効率良く管理できる部分 (Critical Control Point: クリティカルコントロールポイント=必須管理点) を連続的に管理し安全を確保する管理手法です。

品質保証体制図



ISO9001、ISO22000認証取得状況

工場名	ISO9001	ISO22000
千葉工場	取得済	2009年度内取得予定
横浜工場	取得済	2009年度内取得予定
静岡工場 (浅羽工場を含む)	取得済	2009年5月取得済
神戸工場	取得済	2009年2月取得済
日華油脂(株) 若松工場	取得済	準備中

* 日華油脂(株)若松工場は、2009年10月(株)J-オイルミルズに統合されました。

環境に
やさしいのは
うれしいわね。



環境への取り組み

株式会社J-オイルミルズ環境方針

私たちは、「安全・健康・環境」を意識した事業を展開する中で、社会・地球環境との調和を図り、循環型社会の実現に向けて、事業活動にともなうCO₂排出量の低減に努め地球環境への負荷低減と汚染の予防に努めます。

基本方針 2008年12月改定 / 2005年10月制定

- | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| 環境方針を掲げ、環境目的・環境目標を定めて定期的に見直し、環境の継続的改善と汚染の予防に努めます。 | 環境関連法規、地域協定およびその他の環境に関する規則を遵守します。 | 国際標準であるISO14001を基本にして、環境改善活動をおこないます。 | 地球資源を大切に、省資源・省エネルギー、CO ₂ 排出量の低減に努めます。 | 事業活動に伴う廃棄物の削減と、3R (Reduce, Reuse, Recycle) を推進し、循環型社会の実現に努めます。 |

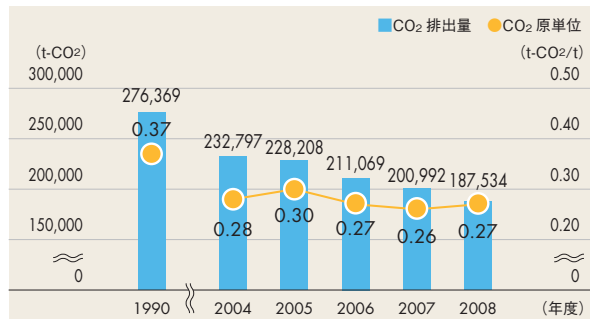
CO₂原単位を指標としたCO₂排出量削減の取り組み ~ 1990年度対比32%減

J-オイルミルズでは、原料サイロから搾油・精製・充填・包装まで、全生産工程におけるCO₂排出量を把握するため、CO₂原単位を指標とした工場活動を開始しました。これにより原料別のCO₂排出量、生産工程ごとのCO₂排出量、工場ごとの製品単位あたりのCO₂排出量が把握できるようになり、今後は環境パフォーマンス向上のための指標として活用していきます。なお、こうした省エネ法による改善の努力の結果、当グループのCO₂排出量は1990年度対比32%減と大幅な削減となりました。

こうした成果のひとつとして、2009年3月に静岡工場が(株)日本総合研究所が受託主催した食品産業CO₂削減大賞の優良賞を受賞しました。静岡工場では、廃食用油をボイラーの燃料や、バイオディーゼル燃料化してフォークリフトなどの燃料に活用。さらに重油やLPGから都市ガスへの燃料転換を進め、都市ガス燃料の高効率コージェネレーション設備も導入しました。継続した取り組みにより、CO₂排出量を取り組み前と比較して約3/4にまで削減。その姿勢と成果が高く評価され、今回の受賞につながりました。今後も環境にやさしい工場を目指し、さらなる改善を目指していきます。

*CO₂原単位：油1トン生産するために排出するCO₂量(トン)。

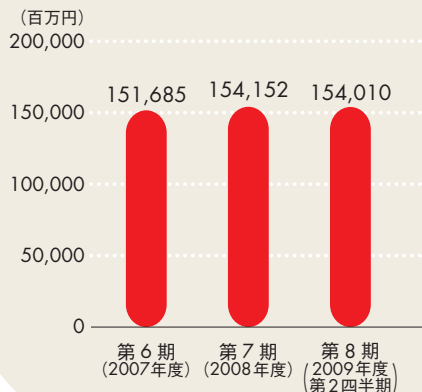
CO₂排出量および原単位の推移



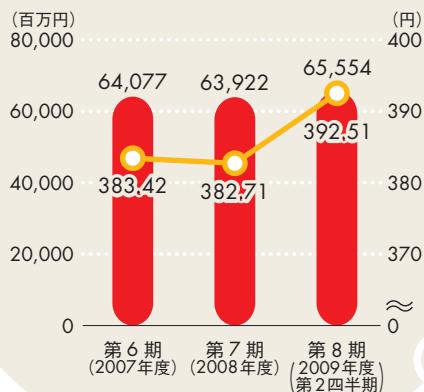
静岡工場が食品産業CO₂削減大賞を受賞

● 連結財務諸表

① 総資産の推移



② 純資産 / 1株当たり純資産の推移



四半期連結貸借対照表(要約)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2009年9月30日現在	前期 2009年3月31日現在
資産の部		
流動資産	85,355	86,069
現金及び預金	8,701	8,334
受取手形及び売掛金	33,354	37,727
有価証券	5,501	3,000
商品及び製品	12,280	15,434
原材料及び貯蔵品	16,054	14,005
繰延税金資産	1,827	1,327
その他	7,669	6,277
貸倒引当金	△ 33	△ 37
固定資産	68,654	68,083
有形固定資産	56,821	56,865
建物及び構築物(純額)	12,433	12,603
機械装置及び運搬具(純額)	19,649	19,992
土地	20,700	20,700
建設仮勘定	2,343	1,735
その他(純額)	1,694	1,833
無形固定資産	868	1,016
投資その他の資産	10,964	10,201
① 資産合計	154,010	154,152
負債の部		
流動負債	58,532	58,891
固定負債	29,922	31,339
負債合計	88,455	90,230
純資産の部		
株主資本	63,876	62,322
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	31,635	31,635
利益剰余金	22,426	20,868
自己株式	△ 186	△ 182
評価・換算差額等	1,678	1,600
② 純資産合計	65,554	63,922
負債純資産合計	154,010	154,152

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当冊子よりさらに詳しい財務情報などは当社IRサイト
<http://www.j-oil.com/ir/index.html>
 でご覧いただけます。

J-オイル IR 検索



四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2008年4月1日から 2008年9月30日まで
売上高	88,282	117,924
売上原価	71,588	99,846
売上総利益	16,693	18,077
販売費及び一般管理費	12,406	12,523
営業利益	4,287	5,554
営業外収益	240	292
営業外費用	362	382
経常利益	4,164	5,463
特別利益	8	44
特別損失	399	1,027
税金等調整前四半期純利益	3,773	4,479
法人税、住民税及び事業税	1,927	2,881
法人税等調整額	△ 380	△ 1,055
四半期純利益	2,226	2,654

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2008年4月1日から 2008年9月30日まで
④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	10,896	△ 5,327
⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,944	△ 2,918
⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,583	8,237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,368	△ 9
現金及び現金同等物の期首残高	15,331	4,947
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 357
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,699	4,580

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ポイント解説

③ 売上高・経常利益

売上高は、海外相場下落を受けたミール価格が下がったことと、昨年より低下した原料価格を受けて油脂販売価格が下がったことの影響が大きく、前年同期比で25.1%減となりました。

一方、原料価格が期中で上昇と下落を続けて激しい値動きとなったものの、前年同期よりは低いレベルとなり、経常利益率は前年同期比で0.1ポイント改善されました。

④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業利益の減少を主因として、税金等調整前四半期純利益が37億73百万円と前年同期比で7億円減少しましたが、売上高減少に伴う売上債権の減少や、たな卸資産の減少などにより、運転資金負担が軽減し、前年同期比で162億23億円増加しました。

⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

既存設備の維持・更新投資による支出を継続的に実施していることに加え、前年同期には固定資産の売却が含まれていたことも影響し、前年同期比で10億26百万円の減少となりました。

⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

前年同期は増加運転資金対策で借入金が増加しましたが、今期は原料価格の低下や期間利益による運転資金負担の軽減が進み、借入金の返済を行ったことなどにより、前年同期比で108億20百万円の減少となりました。

会社情報 (2009年9月30日現在)

会社概要

商号 株式会社 J-オイルミルズ
J-OIL MILLS, Inc.
本社所在地 〒104-0044
東京都中央区明石町8番1号
聖路加タワー 17F～19F
TEL: 03-5148-7100(代表)

創立 2002年4月1日
資本金 100億円
代表者 佐々木 晨二

事業内容
1. 油脂、油粕の製造、加工、販売
2. 澱粉の製造、加工、販売
3. 各種食品の製造、加工、販売
4. 飼料および肥料の製造、加工、販売
5. 食品製造機器の販売
6. 倉庫業、港湾運送業、
一般貨物自動車運送事業
および貨物自動車運送取扱い事業
7. 不動産の賃貸

役員

代表取締役社長 佐々木 晨二
代表取締役 河端 和雄
代表取締役 澤野 雅俊
取締役 榎田 純和
取締役 中園 直樹
取締役 松崎 成秀
取締役 中井 武
常勤監査役 廣田 秀雄
常勤監査役 佐伯 賢
監査役 浮田 武家

ネットワーク

●本社
東京都中央区

●支社・支店・営業所

東京支社	大阪支社	北海道支店
東北支店	関東支店	名古屋支店
北陸支店	中四国支店	四国支店
九州支店	新潟営業所	長野営業所
静岡営業所		

●工場および事業所

千葉工場	横浜工場
静岡工場	浅羽工場
神戸工場	坂出事業所

●研究所

油脂研究所
スターチ研究所
ファイン研究所
生化学研究所



WEBサイトのご紹介

J-オイルミルズ

検索

<http://www.j-oil.com/index.html>

当冊子内でご紹介した新製品、IR情報など各種情報はこちらからご覧いただけます。ご活用ください。



株式情報 (2009年9月30日現在)

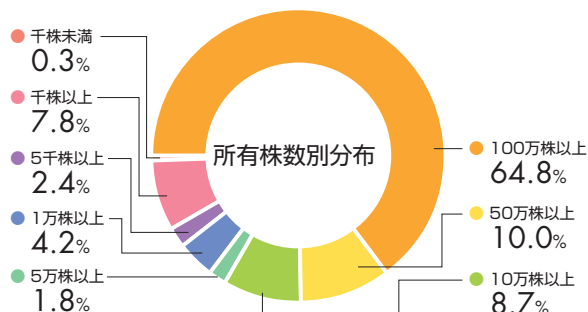
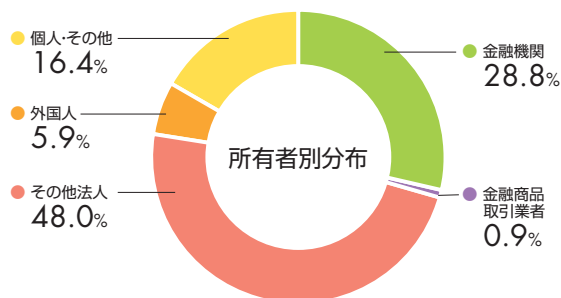
株式の状況

発行可能株式総数 540,000,000株
 発行済株式総数 167,542,239株
 株主数 13,980名

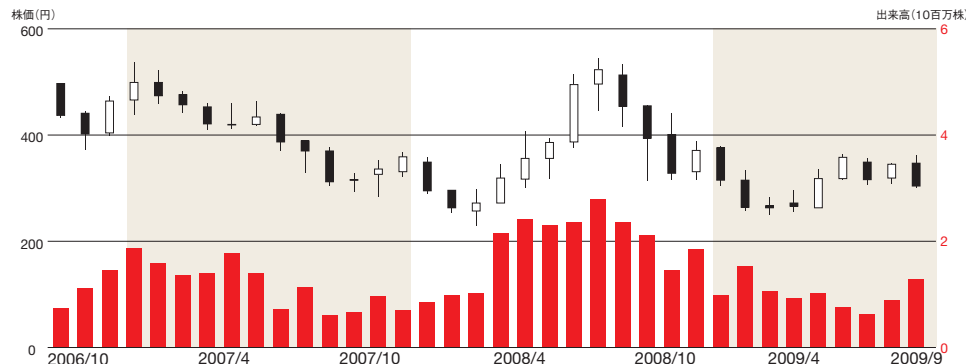
大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)
味の素株式会社	45,269
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,585
住友商事株式会社	12,246
三井物産株式会社	10,865
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,246
東京海上日動火災保険株式会社	4,144
J-オイルミルズ取引先持株会	2,791
株式会社みずほコーポレート銀行	2,713
三井住友海上火災保険株式会社	2,713
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9G)	2,401

株式の分布状況



株価推移および出来高 (東京証券取引所)



株式についてのご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日
 期末配当金受領株確定日 3月31日
 中間配当金受領株確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 TEL 0120-232-711(通話料無料)
 同連絡先
 上場証券取引所 東京証券取引所 大阪証券取引所
 電子公告により行う
 公告掲載URL <http://www.j-oil.com/ir/>
 公告の方法 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増)請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*) 	特別口座の 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> [手続き書類のご請求方法] <ul style="list-style-type: none"> ● 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料) ● インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ </div>

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

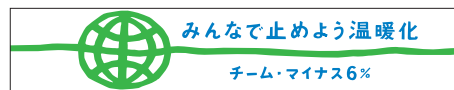
証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ● 上記以外のお手続き、ご照会等 	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

株式会社 J-オイルミルズ

〒104-0044 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー 17F~19F
 TEL: 03-5148-7100(代表) FAX: 03-5148-7107

<http://www.j-oil.com/>



環境保全のため、FSC認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。